



あなたはワンちゃん派、それともネコちゃん派？
飼いたいペットには誰しも「好み」がありますが、じつはもうひとつ、ライフスタイルとの「相性」も大切。
家族の世話を受けて生きるペットにとって、わが家の暮らしかたは想像以上に影響が大きいものだからです。
チャートではどんなタイプの飼い主さんかもわかりますから、今、すでにペットライフを楽しんでいる方もどうぞ、家族もペットも、互いに幸福に暮らすヒントに出会えると思います。

私は、どんな飼い主？

この「コ」と一緒に暮らすつもりで立つたときは、ただも可愛さ、いとおしさで胸がいっぱいになっていますね。でもいざ飼い始めてみると世話が大変、しつけも難しい……と溜息をつくことも。
ペットライフを始める前に大切な

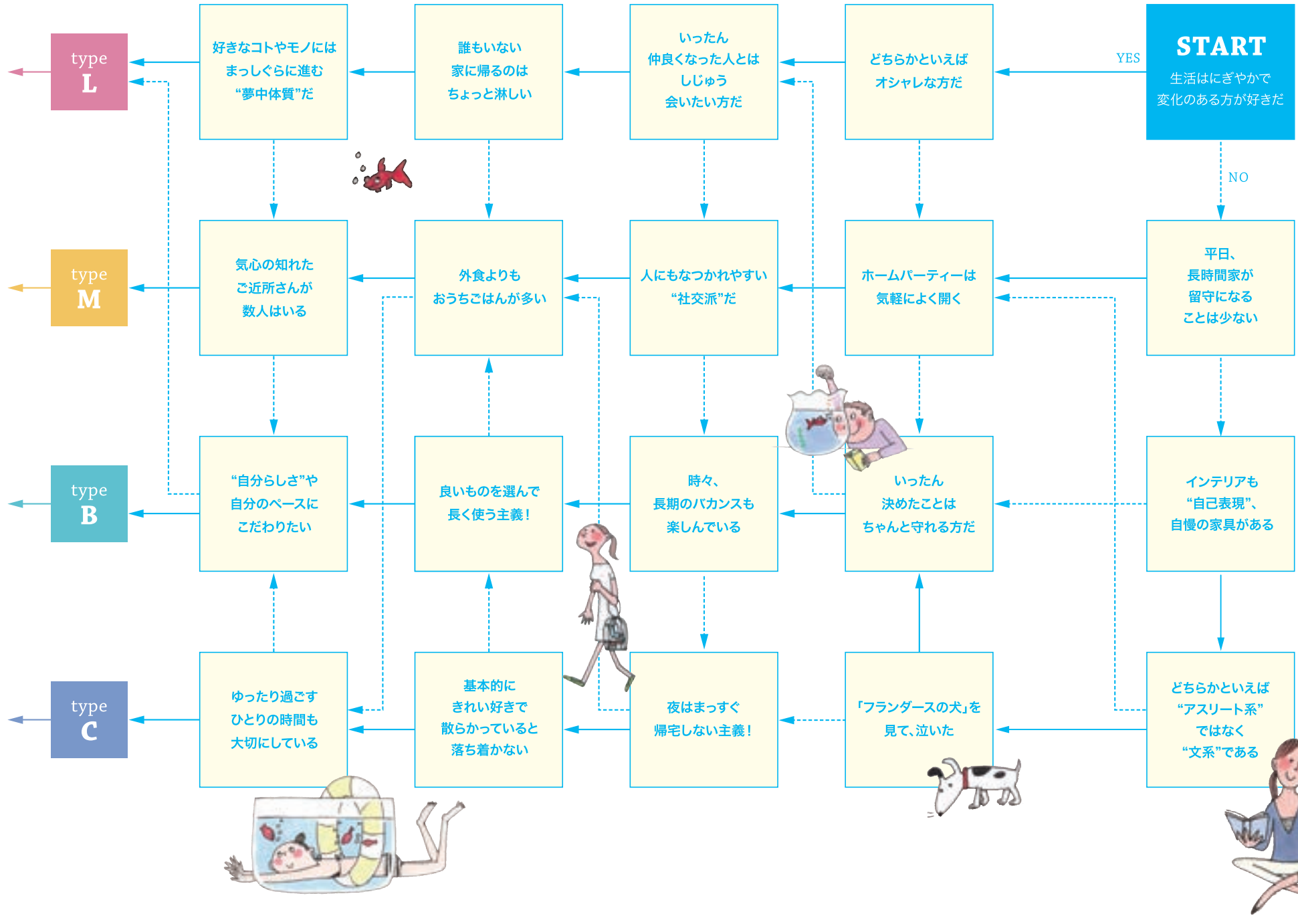
はまず、このコを家族として迎えることとどんな手間暇が生じるかをイメージすること、そしてどのくらいのことなら自分はストレスなくこなせるのかを事前に想定しておくことです。
たとえば、生活が規則的で十分な時間をとれる人なら活発で遊び好きなペットとも相性が良いと言えますし、外出が多い生活なら留守番があまり苦にならないペットを選ぶことで互いのストレスを避けることができます。

逆に、どうしても飼いたいペットが先に決まっている場合、その特徴に合わせてライフスタイルを見直すことも必要でしょう。子育て真っ最中の家庭がたっぷりの散歩量が必要とする大型犬と暮らしたい場合、子どものお母さん以外に時間の融通がきく大人がもうひとり必要だという対策を事前に立てておくことが大切なのです。
こうしてライフスタイルとの相性を考えていくと、「私は、どんな飼い主でありたいのか」も浮かんできます。いつも一緒に過ごして溢れんばかりの愛情を注ぐ飼い主でありたいのか、洗練された距離感をもってつきあう飼い主でありたいのか、それとも。
実際にその通りに行かないことも多いでしょうが、そのスタンスを決めて自覚しておくだけで相性の良いペットを選びやすくなりますし、家族構成や生活環境が変わっても柔軟に対応しやすくなるはず。



Pet Life Style Check!

飼い主としての傾向とペットライフの傾向を知っておきましょう！



ペットと幸福に暮らすには、
相性も大切なのです。